# 企業物流短期動向調查 (NX総研短観) 調 査 結 果 (抜粋)

(2023年9月調査)

2023年10月



# 一 目 次 一

Ι.	調査の内容1
Π.	調査の結果3
	1. 調査結果の概要3
	2. 国内向け出荷量の動向 4
	3. 輸送機関利用の動向 10
	(1) 一般トラック11
	(2) 特別積合せトラック12
	(3) 宅配便13
	(4) 鉄道コンテナ14
	(5) 内航コンテナ・RORO船15
	(6) 国内航空16
	4. 輸出入貨物量の動向17
	(1) 外貿コンテナ -輸出18
	(2) 外貿コンテナ -輸入20
	(3) 国際航空 -輸出22
	(4) 国際航空 -輸入24
	5. 在庫量と営業倉庫利用の動向26
	(1) 在庫量 -原材料27
	(2) 在庫量 -製品28
	(3) 営業倉庫保管量29
	6. 運賃・料金の動向30
	(1) 一般トラック運賃31
	(2) 特別積合せトラック運賃32
	(3) 鉄道コンテナ運賃33
	(4) 内航コンテナ・RORO船運賃34
	(5) 国内航空運賃35
	(6) 営業倉庫保管料金36
	7. 物流コスト割合の動向

#### I. 調査の内容

**目的**: 本調査は、足もとの出荷状況等を各企業(事業所)の物流担当者に直接回答していただくことで、荷主企業の物流動向について業種横断的かつ包括的な情報を、データの形で迅速に公の場に提供することを目的として実施するものである。

**方 法** : 本調査はアンケート方式により、四半期ベース(3月、6月、9月、12 月の年4回)で実施する。

調査項目は次のとおりであり、当期実績見込みと次期見通しを対前年同期比「増加する」、「横ばい」、「減少する」もしくは「値上り」、「変わらない」、「値下り」等の3つの選択肢の中から選択回答する。

- 1. 国内向け出荷動向
- 2. 輸送機関別利用動向(一般トラック、特別積合せトラック、宅配便、 鉄道コンテナ、内航コンテナ・RORO船、国内航空)
- 3. 輸出入貨物の動向(外貿コンテナ、国際航空)
- 4. 在庫量(原材料、製品)と営業倉庫利用の動向
- 5. 運賃・料金の動向(一般トラック、特別積合せトラック、鉄道コンテナ、内航コンテナ・RORO船、国内航空、営業倉庫保管)
- 6. 売上高に対する物流コスト割合の動向

集計は、調査項目ごとに各選択肢の回答事業所数を集計し、その合計事業所数に対する割合を算出、以下により動向判断指標(\*)とする。

なお、この指標は荷動き等に対する各事業所の(定性的な)動向を集約 するものであり、この結果がそのまま全体としての(定量的な)出荷量な どの増減を意味するものではない。

(\*) 動向判断指標:本調査では、調査項目に応じて『荷動き指数』、『運賃 動向指数』等の名称を付している。

調査対象: 製造業、卸売業の主要2,500事業所を対象とする。

# ー今回調査の回収・集計状況-

今回調査は、2023年7~9月の実績と2023年10~12月の見通しを9月初旬時点でうかがったものであり、714社からご協力をいただき、回答率は28.6%となった。

なお、業種別にみた調査対象企業数、回答企業数ならびに回答率は、次表のとおりである。

調査対象企業数と回答企業数

		業		種		調査対象 企業数	回 答 企業数	回答率(%)
	食	料品		· 飲	料	235	64	27. 2
	繊	維	•	衣	服	105	26	24.8
	木	材	•	家	具	84	28	33. 3
	パ	ル	プ	•	紙	112	35	31.3
	化:	学・プ	ラ	スチゞ	ック	240	79	32. 9
製	窯	業	•	土	石	102	30	29. 4
造	鉄	鋼	•	<ul><li>非</li><li>製</li></ul>		195	67	34. 4
但	金	属				128	43	33.6
業	_	般		機	械	223	60	26. 9
	電	気		機	械	333	92	27.6
	輸	送	用	機	械	250	74	29.6
	精	密		機	械	67	25	37. 3
	そ		$\mathcal{O}$		他	172	32	18.6
			計			2, 246	655	29. 2
卸	生		産		財	125	28	22.4
売	消		費具			129	31	24. 0
業			計			254	59	23. 2
		合	草	+		2,500	714	28.6

# Ⅱ.調査の結果

# ー 1. 調査結果の概要ー

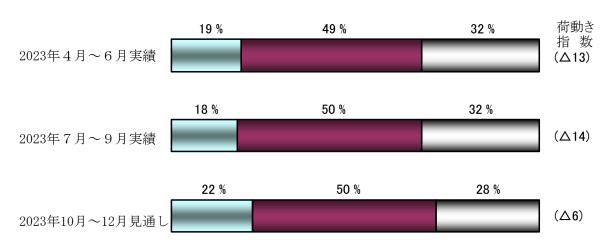
指数	期	指数値	指数の推移		
	4~6月実績	マイナス13	1ポイント低下		
国内向け出荷量『荷	7~9月実績	マイナス14	1ポイント低下		
動き指数』	10~12月見通し	マイナス6	8ポイント上昇		
業種別『荷動き指	7~9月実績	12業種でマイナス	8業種で上昇		
数』(全15業種)	10~12月見通し	9業種でマイナス	13業種で上昇		
地域別『荷動き指	7~9月実績	全地域でマイナス	4地域で上昇、4地域で低 下		
数』(全9地域)	10~12月見通し	8地域でマイナス	8地域で上昇		
輸送機関別『利用動	7~9月実績	全機関でマイナス	2機関で上昇、2機関で横 ばい、2機関で低下		
向指数』(全6機関) 	10~12月見通し	全機関でマイナス	全機関で上昇		
輸出入貨物量『荷動	7~9月実績	全機関でマイナス	2機関で横ばい、2機関で 低下		
き指数』(全4機関)	10~12月見通し	全機関でマイナス	2機関で上昇		
在庫量と営業倉庫保 管量『動向指数』(全	7~9月実績	全分野でプラス	全分野で低下		
3分野)	10~12月見通し	全分野でプラス	2分野で低下		
運賃·料金『動向指	7~9月実績	全機関でプラス	5機関で低下		
数』(全6機関)	10~12月見通し	全機関でプラス	5機関で上昇		
物流コスト割合『動	7~9月実績	全業種でプラス、業種全体 ではプラス35	7業種で上昇、7業種で低 下、業種全体では1ポイン ト上昇		
向指数』(全15業種)	10~12月見通し	全業種でプラス、業種全体 ではプラス40	12業種で上昇、業種全体で は5ポイント上昇		

## -2. 国内向け出荷量の動向-

#### 7~9 月実績(見込み)で小幅低下、10~12 月見通しで上昇に転じる見込み

- 7~9月実績(見込み)の『荷動き指数』はマイナス14。前期(4~6月)実績より1ポイント低下。
- 10~12 月見通しの『荷動き指数』はマイナス 6。当期から 8 ポイント上昇する 見込み。

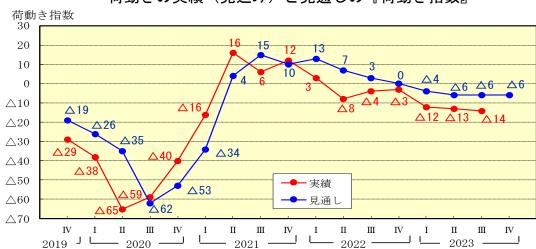
#### 国内向け出荷量の実績と見通し



■増加 ■横ばい □減少

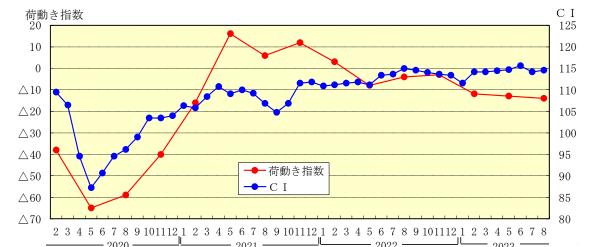
#### 『荷動き指数』の推移

- ・2020年4~6月実績では、コロナ・ショックの影響により大幅に低下。リーマン・ ショック後の 2009 年 1~3 月実績 ( $\triangle$ 75)、4~6 月実績 ( $\triangle$ 69) に次ぐ低水準に。
- ・7~9 月実績で上昇に転換。以降、大幅な上昇が続き、2021 年 4~6 月実績ではプ ラス 16 と、2018 年 10~12 月実績以来 2年半ぶりにプラスへ浮上。7~9 月実績 で 10 ポイント低下も、10~12 月実績では再び上昇。
- ・2022 年 1~3 月実績では、まん延防止等重点措置の実施の影響などにより再び低 下。4~6 月実績ではさらに低下し、2021 年 1~3 月実績以来のマイナスとなり、 以降水面下の推移が続く。また、2023年1~3月実績以降は3期連続で2桁のマ イナスと低迷。10~12月見通しでは上昇の見込みながら、下振れの可能性大。



荷動きの実績(見込み)と見通しの『荷動き指数』

注)青線は各期に入る前の時点の見通しにおける『荷動き指数』(2023年IV期の『荷動き指数』は今回調査時点の見通 し)、赤線は各期の途中の時点で判断した実績見込みの『荷動き指数』(2023年Ⅲ期の『荷動き指数』は今回調査に おける判断)。

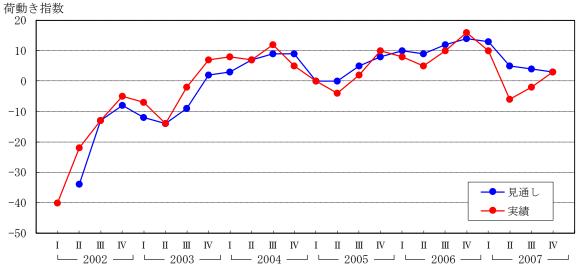


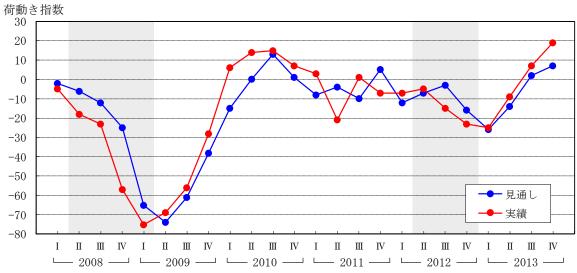
景気動向指数(CI:一致指数)と国内向け出荷量『荷動き指数』(実績)の推移

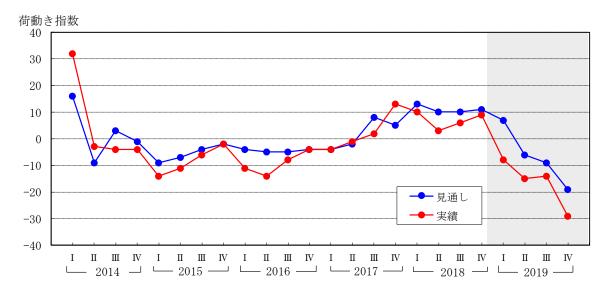
- 2021 -注) 1. 荷動き指数は四半期ごとの数値のため、2月、5月、8月、11月の位置にプロットしている。
  - 2. 景気動向指数研究会によると、第16循環における景気の山は2018年10月、景気の谷は2020年5月となって いる。

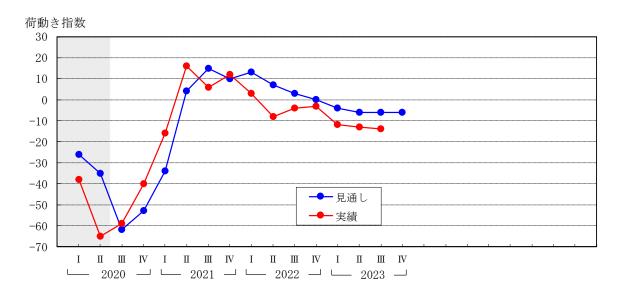
- 2022

(参考)調査開始以降の『荷動き指数』の推移









注) 網掛けの期間は景気後退期。

# ■ 業種別『荷動き指数』(全15業種)

## 指数の水準

	7 ~	~ 9月実績(見込み)		10~12 月見通し
プラス	3業種	輸送用機械、金属製品、精密機械	6 業種	輸送用機械、金属製品、その他の製造業、精密機械、食料品・飲料、繊維・衣服
ゼロ水準	なし		なし	
マイナス	12 業種	パルプ・紙、化学・プラスチック、 鉄鋼・非鉄、木材・家具、電気機 械、生産財卸、一般機械など	9業種	パルプ・紙、化学・プラスチック、 鉄鋼・非鉄、一般機械、木材・家具、 生産財卸、窯業・土石など

# ・前期実績からの推移

	7 ~	~9月実績(見込み)	10~12 月見通し					
上 昇	8業種	金属製品、窯業・土石、消費財卸、 生産財卸、木材・家具、鉄鋼・非 鉄、精密機械、輸送用機械	13 業種	パルプ・紙、化学・プラスチック、 その他の製造業、電気機械、繊維・ 衣服、木材・家具、金属製品など				
横 ば い	なし		なし					
低 下	7業種	パルプ・紙、化学・プラスチック、 一般機械、繊維・衣服、電気機械、 その他の製造業、食料品・飲料	2業種	窯業・土石、一般機械				

## 国内向け出荷量の実績と見通し (業種別)

						20	23年4	1月~	6月実	績	20	23年7	7月~	9月実	績	202	23年10	月~12	月見追	重し
						回答	構成比(%)			荷動き	回答	構成比(%)		%)	荷動き	回答	構成比(%)			荷動き
	業種				社数	増加	横ばい	減少	指 数	社数	増加	横ばい	減少	指 数	社数	増加	横ばい	減少	指数	
	食	料品	•	飲	料	63	27	46	27	0	64	30	39	31	$\triangle$ 1	63	28	51	21	7
	繊	維	•	衣	服	30	13	77	10	3	26	12	69	19	△ 7	25	20	64	16	4
	木	材	•	家	具	28	21	22	57	△ 36	27	15	44	41	△ 26	27	22	41	37	△ 15
	パ	ル	プ	•	紙	36	8	42	50	△ 42	35	3	31	66	△ 63	35	9	37	54	△ 45
		学・プラ	ラフ	スチッ	ゥク	64	8	56	36	△ 28	79	4	49	47	△ 43	79	9	56	35	△ 26
製	窯	業	•	土	石	26	15	46	39	△ 24	30	14	63	23	△ 9	30	17	53	30	△ 13
造	鉄	錙	•	非	鉄	72	7	51	42	△ 35	66	9	55	36	△ 27	66	14	47	39	△ 25
炟	金	属	:	製	묘	41	20	51	29	△ 9	43	35	39	26	9	43	42	35	23	19
業	_	般	;	機	械	68	21	60	19	2	59	14	59	27	△ 13	60	13	57	30	△ 17
	電	気	;	機	械	102	19	49	32	△ 13	92	17	46	37	△ 20	92	25	43	32	△ 7
	輸	送	用	機	械	75	33	50	17	16	74	34	54	12	22	73	40	46	14	26
	精	密	7	機	械	22	23	50	27	$\triangle$ 4	25	24	56	20	4	25	24	60	16	8
	そ		の		他	29	34	32	34	0	31	23	48	29	$\triangle$ 6	31	23	64	13	10
			計			656	19	50	31	△ 12	651	18	50	32	△ 14	649	22	50	28	△ 6
卸			産		財	27	15	44	41	△ 26	28	14	57	29	△ 15	28	18	50	32	△ 14
売業	消		費		財	30	13	50	37	△ 24	30	20	50	30	△ 10	30	17	60	23	△ 6
業			計			57	14	47	39	△ 25	58	17	54	29	△ 12	58	17	55	28	△ 11
		合	計	-		713	19	49	32	△ 13	709	18	50	32	△ 14	707	22	50	28	△ 6

# ■ 地域別『荷動き指数』(全9地域)

# 指数の水準

	7~9月実績(見込み)	10~12 月見通し						
プラス	なし	1 地域 東海						
ゼロ水準	なし	なし						
マイナス	9 地域 全地域	8 地域 四国、北海道、九州·沖縄、東北、 近畿、関東、中国、北陸·信越						

## ・前期実績からの推移

	7 ~	~9月実績(見込み)	10~12 月見通し							
上 昇	4地域	四国、東北、九州·沖縄、北陸·信越	8 地域 東海、関東、北陸·信越、東北、i 畿、四国、中国、北海道							
横 ば い	1地域		なし							
<u>低 下</u>	4 地域	関東、中国、北海道、近畿	1 地域 九州·沖縄							

# 国内向け出荷量の実績と見通し(地域別)

					20	)23年 4	4月~	6月実	績	20	2023年7月~9月実績					2023年10月~12月見通し				
					回答	椲	成比(	%)	荷動き	回答	構成比(%)			荷動き	回答	椲	成比(	%)	荷動き	
	地	域	Ç		社数	増加	横ばい	減少	指 数	社数	増加	横ばい	減少	指 数	社数	増加	横ばい	減少	指 数	
北	Ý	毎		道	36	8	70	22	△ 14	29	4	72	24	△ 20	29	10	62	28	△ 18	
東				北	57	12	53	35	△ 23	62	13	56	31	△ 18	62	19	50	31	△ 12	
関				東	187	20	50	30	△ 10	187	18	47	35	△ 17	185	22	47	31	△ 9	
北	陸	•	信	越	61	21	44	35	△ 14	60	22	45	33	△ 11	60	18	60	22	$\triangle$ 4	
東				海	118	25	45	30	△ 5	117	27	41	32	△ 5	116	36	40	24	12	
近				畿	97	19	48	33	△ 14	101	13	57	30	△ 17	101	16	57	27	△ 11	
中				玉	75	21	54	25	$\triangle$ 4	71	21	47	32	△ 11	71	24	46	30	△ 6	
四				玉	45	11	40	49	△ 38	40	13	49	38	△ 25	41	15	51	34	△ 19	
九	州	•	沖	縄	37	13	57	30	△ 17	42	14	60	26	△ 12	42	14	55	31	△ 17	
	合	Ē	計		713	19	49	32	△ 13	709	18	50	32	△ 14	707	22	50	28	△ 6	